

2016年09月26日

乾電池「エボルタ」長もち・パワー実証実験を実施

乾電池「エボルタ」で ギネス世界記録® ※1「世界最長距離 有人飛行」に挑戦 東海大学チャレンジセンター・ライトパワープロジェクトの学生が機体を設計・製作

パナソニック株式会社は、乾電池「エボルタ」の長もち・パワー実証実験として単3形乾電池「エボルタ」を動力とした機体で世界最長距離の有人飛行を行い、ギネス世界記録※1の取得に挑戦します。

本挑戦は、東海大学チャレンジセンター・ライトパワープロジェクト・人力飛行機チームの学生と共に実施します。機体の設計・製作は51名の学生が行います。挑戦の舞台は「琵琶湖」です。単3形乾電池「エボルタ」を動力にした機体が彦根港から飛び立ち、10km以上飛行して“Greatest distance travelled by a fixed-wing aircraft powered by primary dry cell batteries”（一次電池（乾電池）で固定翼航空機が飛んだ最長距離）のギネス世界記録※1取得を目指します。

■ 挑戦の概要

- ・日時: 2016年11月3日(木・祝日) 予定
- ・場所: 滋賀県「琵琶湖」
- ・概要: 単3形乾電池「エボルタ」を動力に、東海大学チャレンジセンター・ライトパワープロジェクト・人力飛行機チームが製作した機体が、10km以上を飛行してギネス世界記録※1の取得を目指す。
- ・後援: 滋賀県

■ 機体について *2016年9月26日時点

- ・外寸: 幅2,620×高さ335×長さ710 (cm)
- ・機体材質: 炭素繊維強化プラスチック、発砲スチロール他
- ・機体重量: 約77kg
- ・全備重量: 人を乗せて約130kg

■ 東海大学チャレンジセンター・ライトパワープロジェクト・人力飛行機チーム

東海大学チャレンジセンターに所属するプロジェクトで「人力飛行機チーム」に所属している学部の枠を超えた学生の中から、総勢51名が今回チャレンジに参加します。学生自らが設計・製作した機体で人力飛行機の大会へ出場し、優勝を目指して活動しています。飛行機は6つの班に分かれて各パーツごとに製作を担当しています。

今回乾電池を動力とし、距離を目標とした琵琶湖での有人飛行は初の試みとなります。



* 機体デザインは最終ではありません。

動力源の乾電池「エボルタ」



2008年の発売以降、世界約80カ国で発売されるロングセラー商品で単1形から単4形までラインアップ。長もち性能とパワーが共に高く、大電流域から小電流域まで、幅広い機器で快適に使用できます。8月末に累計生産個数20億本を突破。

※1:ギネス世界記録“Greatest distance travelled by a fixed-wing aircraft powered by primary dry cell batteries”
(一次電池(乾電池)で固定翼航空機が飛んだ最長距離)のギネス世界記録※1取得を目指します。

※1:ギネス世界記録® はギネスワールドレコーズリミテッドの登録商標です。

【お問い合わせ先】

お客様ご相談センター
フリーダイヤル 0120-878-365(受付9時~20時)

■過去のチャレンジ

| | | | | |
|----------------------|---------------------|---|-------------|--|
| 2008年5月 | グランドキャニオンに挑戦 |  | 乾電池 エボルタ | エボルタを動力にしたロボット「エボルタ」が、グランドキャニオンの断崖絶壁530.4mを6時間46分31秒で登頂 |
| 2009年8月 | 24時間耐久走行に挑戦 |  | 乾電池 エボルタ | エボルタを動力にしたロボット「エボルタ」が、フランスのサーキットで24時間の耐久走行に成功 ギネス世界記録※2 「電池で動くラジコン模型自動車が走った最長走行距離」 |
| 2010年9月 ～11月 | 東海道五十三次に挑戦 |  | 乾電池 エボルタ | エボルタを動力にしたロボット「エボルタ」が、東京・日本橋から京都・三条大橋までの約500kmを走破 |
| 2011年10月 | トライアスロンに挑戦 |  | 乾電池 エボルタ | エボルタを動力にしたロボット「エボルタ」がトライアスロンコース（スイム3.8km、バイク180.2km、ラン42.2km、総距離約230km）を166時間56分で完走 |
| 2012年12月 ～2013年1月 | 長もち 年越しチャレンジ |  | 乾電池 エボルタ | エボルタを動力にしたポスタータイプのメカが、14日間ノンストップで142,460回のパーベル挙げに成功 |
| 2013年12月 | 世界最長レール 走破チャレンジ |  | 乾電池 エボルタ | エボルタを動力にしたプラレール※3 E6系新幹線スーパーこまちが全長5.60844km（レール26,667本）を走破 ギネス世界記録※4 「最も長いプラスチック製おもちゃのレール」 |
| 2014年11月 | 廃線 1日復活チャレンジ |  | 乾電池 エボルタ | エボルタを動力にした総重量約1tの列車が、約8.5kmのコースを完走 |
| 2015年11月 | 世界最長距離 鉄道走行チャレンジ |  | 乾電池 エボルタ | 単1形乾電池エボルタ600本で世界最長距離鉄道走行を達成（22.615km 所要時間2時間47分9秒） ギネス世界記録※5 「乾電池で走る車両が線路上を走行した最長距離」 |

※2：“Longest distance covered by a battery-operated remote-controlled model car”として、2009年8月6日時点での記録認定。

※3：©TOMY「プラレール」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

※4：“Longest plastic toy train track”として、2013年12月14日に認定。記録5.60844km。JR東日本商品化許諾済。

※5：“Longest distance traveled by a vehicle on a railway track powered by dry cell batteries”として、2015年11月3日に認定。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。